

F-ROAD Vol.19 SUPER-BEETLE PROJECT 2nd SEASON

ピンビープロジェクト・セカンドシーズン!

Vol.19



F-ROAD SUPER-BEETLE PROJECT

街乗りのための作業開始!

さーていよいよ本格的に街乗り仕様へとモディファイ。
まずはレース用に貼り付けていたステッカー類を全剥がし。
バケットシートもノーマルに変更し、
最大の難所、インパネの移植に取りかかることにしよう。



レース出場のため、色んな方のご協力を頂いてました。そのスポンサー様のステッカーをとりあえず全剥がし。今年のレース出場時には、再度ステッカーを貼らせて頂きます。ステッカーがないだけで、意外と地味に見えます。見えねーか。下はインパネ加工中のBISマモルくん。めっちゃ寒い中、一人で黙々と作業。若いのに偉いね。オジサンたちは寒いから身体動きません。

文●半谷範一 撮影●森口信之
取材協力●ベストインポートサービス TEL:048-282-6119 <http://www.vw-bis.co.jp>
スピードジャパン TEL:03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp/>
日栄自動車商会 TEL:024-534-9680 <http://auto.jocar.jp/nichiei/>



見てるだけじゃなく
手伝っても
いいんじゃない?

しばらくお休みだったこのピンビープロジェクト、まだまだ企画が終了したわけじゃありません。寒かったからメンバー全員が冬眠しちゃってましたけど、ようやく暖かくなってきて外での作業も辛くなくなってきたんで、そろそろ再開させることにしました。てなわけで、今月の作業ですが、今月もまた草レース仕様から街乗り快適仕様に戻す? (実際には最初から街乗り仕様だったことは一度もないけど) 作業の続きです。

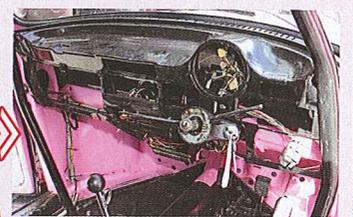
まず最初はゼッケンとスポンサーの皆さんのステッカー剥がしからスタート。ピンクのペイントそのものは慣れちゃえば別にどうってことはないのですが、さすがにそれにステッカーをベタベタ貼ったままというのはちよつと痛い雰囲気ですからね。

それに実は今年にはボディカラーを少し変更してみようか? という計画もあって、そのためにもステッカーを貼ったままというわけには行かないんです。色が変わったら「ピンビー」という名称はどうなるのか? という素朴な疑問もあるけれど、まあその辺りはエフロードの行き当たりばつたりの企画ということで容赦ください。

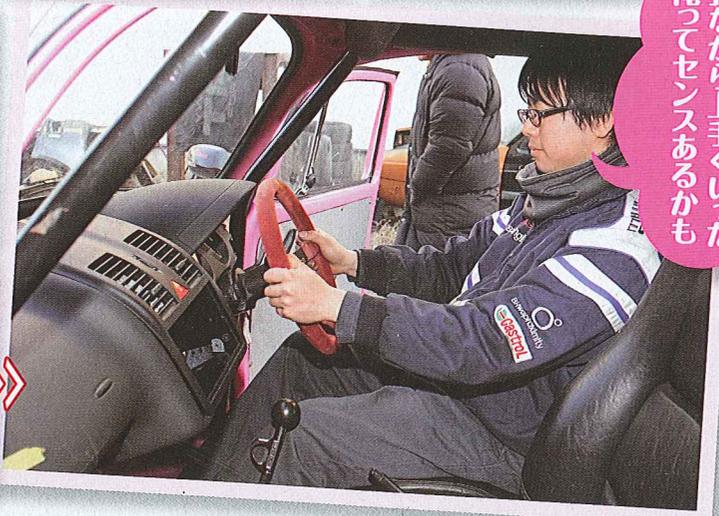
ふたつ目の作業はシートの変更。運転席のシートがすでに固定式のフルバケのままで実用的にイマイチだったので、助手席側と同じプロカーシートに変更することにしました。

そして今月の最大の作業は、ずっと懸案になっていたポロのインパネの移植。レースに間に合わないので中断していたものの、別に諦めたわけじゃありません。詳しくは写真のキャプションをご覧くださいね。

【ポロのインパネを移植する】



我ながら上手くいった
俺ってセンスあるかも



9Nポロのインパネを付けたビートルって…

去年は時間がなくて中断してしまった9Nポロからのインパネ移植、決して諦めたワケじゃありません。オーナーである古Q編集長がマルサンのインパネは格好悪くて嫌だと言いつけるので(全国の1303オーナーのみなさま、ゴメンなさい)、しょうがないから交換作業を再開させることにしました。とはいうものの、こういう作業は技術(やセンス)が必要なので、我々シロートの手には負えません。実際にはBISの衛君や山崎社長が中心になって作業を行ない、我々は簡単なお手伝い程度ということになりました。何度か試行錯誤しながら仮付けてみたら、写真のように予想以上にすっきり付きそうなのでビックリ。2連のメーターもちゃんと収まりそうですよ。

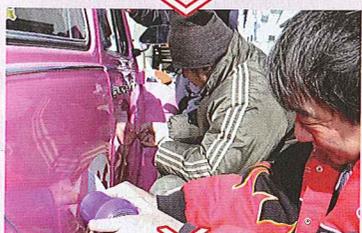
【シートの変更】



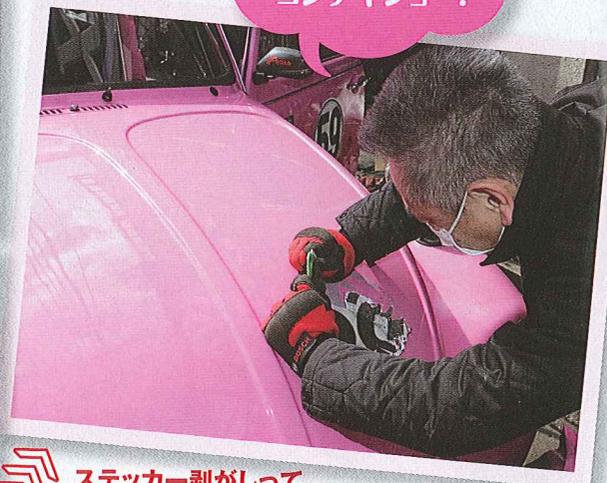
フロントは両席ともプロカーシートに変更

ピンビーのドライバーズシート、ずっとフルバケのままでした。別に乗り心地は悪くないけど、乗り降りは面倒だし街乗り仕様としては色々問題もあるので、助手席側についていたのと同じプロカーシートに変更することにしました。このシート、最近あまり見掛けませんが、一時は空冷VW用として凄くポピュラーだったんですよ。

【ステッカー全剥がし】



コンチクショー!
コンチキショー!



ステッカー剥がして 意外と難しいものなんです

ステッカー剥がすくらいなら我々にも簡単に出来るだろうと思っていましたが、実は結構苦戦しちゃいました。寒さでステッカー自体が硬化していることもあって、剥がそうとしてもプチプチ切れちゃって全然上手に剥がれません。そこで作戦変更。ドライヤーで温めてみることにしました。もちろん工業用ドライヤーじゃ(多分)熱くなり過ぎるので、家庭用のヘアドライヤーの登場です。やってみるまでは「少しはマシになるかな?」程度の期待しかしてなかったものの、実際には一気にスピードアップ。今回の作業でステッカーにも剥がれやすいのと剥がれにくいのがあったことが分かったので、今度のレースのときには剥がれやすいステッカーにします。